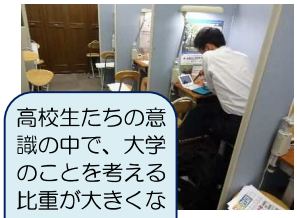
やる気発生装置

教室通信 Vol.７５２
Ｈ２８．６．１７
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

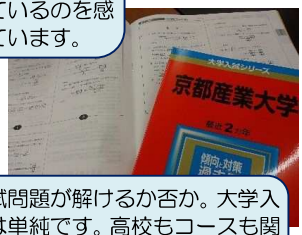
中学校					高校				
高野	近衛	下鴨	修学院	同国際	洛北	北稜	山城	紫野	大谷
６／２８～	６／２９～	６／１６～	６／２７～	７／４～	７／１～	６／３０～	７／４～	６／２３～	７／４～
Ⅰ期期末ﾃｽﾄ	第2回定期テスト	第1回定期テスト	第2回定期テスト	1学期期末考査	7月考査	1学期期末考査	1学期期末考査	前期第2回中間考査	1学期期末考査
あと11日	あと12日	２日目	あと10日	あと17日	あと14日	あと13日	あと17日	あと６日	あと17日

大学受験のカギは「入試問題」に尽きる

最近、高校生の皆さんから大学受験のことを色々聞かれますし、これから高校を選ぶ人も、そこからどうやって大学へ行けるのかということをかなり気にしているみたいです。これを言うと怒られるかも知れませんが、大学受験って、ものすご～く単純です。「入試問題が解けたら受かる」、それだけです。指定校、内部進学、ＡＯ、推薦、学力試験を受けずに合格するいろんな抜け道がありますので、そればっかり見ているとすごく複雑に見えますし、実際、受験制度をさらにやたら複雑にしようという動きもあるんですが、こと現在の大学受験に関していえば、入試問題を解く力があれば受かるんです。さまざまな制度があっても、その一点さえ押さえておけば、受験戦略はクリアーに見えてきます。これを軸にして見れば、「〇〇高校に行っている俺が××大学に受かるやろか？」なんて心配はしなくてよくなります。過去問を見て、コンスタントに解ければ合格濃厚、解けなければ、それを克服するために勉強を組み立てていけばいいんです。出身高校とか在籍コースとかは、これに比べたら、ごくごく間接的な意味合いしかないんだよということを、まずは伝えておきたい。



高校生たちの意識の中で、大学のことを考える比重が大きくなっているのを感じています。



入試問題が解けるか否か。大学入試は単純です。高校もコースも関係ない。ただ、そのための対策は早い程効果的です。

そうは言っても、もちろん、入試問題を解く学力を身に付けるには、それ相応の時間はかかります。合格通知を手にするまでそれこそいろんな道筋がありますが、正解はありません。確かなことは、できるだけ早い段階で、英・数・国の教科書レベルの内容を着実に身につけておくことがものすごく大事だし、それによって選択肢がどんどん広がるということです。毎回の定期テストを、付け焼き刃ではなくてしっかり準備してほしいというのは、そういう意味です。おおまかに言って、高１で大学受験に参戦できるかどうか、高２でどれくらいの難易度の大学に挑めるか、高３で受かるかどうかの分岐点があるんではないかと僕は感じています。いま何年生の人でも、現在の位置と目標に応じた活路がありますが、まずは、きょう一日を全力で乗り越えてくださいね。

当面の教室予定

6/17(金)～6/18(土)
１６：００～２２：００
6/19(日)
１０：００～１２：００
１６：００～２２：００
6/20(月)
９：００～１２：００
１６：００～２２：００
6/21(火)～6/24(金)
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。